



秋を短く感じながら、もうすぐ冬が訪れようとしています。11月も半分が過ぎたところです。これから気温も下がり、寒くなっていきます。風邪をひきやすい時期でもあります。体調にはくれぐれも気をつけていきましょう。

11/4(火)～11/11(火)教育相談・三者面談

11月4日(火)～11日(火)、1・2年生は教育相談、3年生は三者面談を行いました。

3年生は、保護者の方とともに、進路にかかわる話をさせていただきました。今後、どのような人生を歩もうと考えているのか、どのような目標を持っているのか、などが話題となったことと思います。大切なことは、人任せにせず、自分で考え、自分の力で進もうとする姿勢だと思っています。いよいよ、入試にかかわる書類作成など、本格的に入試シーズンが始まります。保護者の皆様方にもご協力をいただくこととなりますが、どうぞよろしくお願いします。



1・2年生は、学校生活などに関するアンケートをもとに、相談活動を行いました。悩みや困っていることがあれば、それが少しでも解消できるように、また、今後の生活がより良いものとなるような働きかけができればと思います。今後も、何か相談などがあれば話してほしいと思います。

11/13(木)～11/14(金)期末テスト

教育相談・三者面談を受け、テストに向けた意識も高まっていたのではないのでしょうか。答案用紙が返却されている教科もあると思います。改めて、ミスしたところや理解が不十分だったところを確認しておきましょう。

テストは結果も大事ですが、「わかった」「理解できた」ということを増やすために努力することが大事ではないのでしょうか。皆さんは、これから様々なことを経験していくことになりますが、その中では、学んだことを生かす場面、新たに学習しなければならない場面などがあります。そのようなときによりよい結果が出せるよう、努力していく姿勢を養っていききたいものですね。

桜中の「いじめん」選出、投票は済みしましたか？

8月18日(月)～19日(火)に行われた「長崎市中学生議会」において、議題の一つに

「いじめゼロ宣言」の実現に向けて、「誰もが笑顔で過ごせる学校」にするために全中学校共通して取り組める活動や仕組みを考えよう。

というものがありました。その中で、「いじめん」というキャラクターを作り提出することとなりました。

中学生議会に参加した生徒会長、生徒会役員の皆さんの働きかけで、「いじめん」の選出が行われています。素敵なアイデアあふれる様々なキャラクターが提案されています。どんな「いじめん」が選出されるのでしょうか？



〇〇の秋と言いますが、桜中学生がいろいろなところで活躍を見せています。

11/2(日)創造アイデアロボットコンテスト長崎県大会

先日の市大会と同様、精道三川台中学・高等学校で行われ、2年1組の2名(「arukas」)、2年3組の3名(「櫻中参号」)の2チームが、九州大会を目指して基礎部門に出場しました。

メンバーは、さらに改良を重ね、物体のスムーズな移動に向けて作成を練っていたようです。数多くの物体を移動させるという場面もありました。惜しくも上位進出とはいきませんでした。これまでの創意工夫や深く考える力は、学習面や日常生活の中で生かされると思います。

引率の先生は、大会運営でも活躍されていました。

皆さん、大変お疲れさまでした。



11/16(日)中央公民館まつり、和太鼓部の演奏

市民会館で行われた中央公民館まつりで、和太鼓部の皆さんがステージで演奏を披露しました。

3年生が引退して初めての演奏とのことですが、ステージでの迫力ある演奏に、大きな拍手が送られました。演奏後に部長がインタビューを受けていました。その中では、まだ完成には至っていないとの話がありましたが、しっかりとしたリズムが作られており、とても素晴らしい演奏だと感じました。

今後も、様々なイベントや地域行事等で演奏を披露してくれることを期待しています。



保育実習～伊良林保育所の皆さん、ありがとうございました～

10月下旬、3年生は家庭科の時間で保育実習を行いました。

伊良林保育園にご協力いただき、園児たちとの交流を計画させていただきました。生徒たちは、事前に、園児たちと遊ぶ道具を準備するなど、楽しみにしていたようです。

実習の際も、積極的に園児たちの遊びの輪に加わり、読み聞かせをしたり、魚釣りごっこをしたり、外で砂遊びをしたり、園児たちの興味を引くようなかわりを行っていました。

学校に戻った来るときも、多くの生徒たちが充実した表情を見せてくれました。これをきっかけに、「保育士を目指そう」という思いを持った人もいかもしれませんね。

伊良林保育所の先生方にはご指導等、大変お世話になりました。ありがとうございました。



10/14 若宮稲荷神社子ども神輿に参加しての感想

丸一日練り歩き、歩きながら太鼓を叩いたり、神輿を担いだりと、日常ではなかなかしない動きが多く大変かと思いきや、楽しさの方が勝って疲れを感じることなく全力で楽しめました。普段はなかなかかかわる機会のない地域の方やPTAの皆さんとの交流もとても楽しかったです。

個人的には、昨年度参加した際に最後まで参加できず悔しい思いをしたので、今年は最後まで全力で走り切ることができたのが何より嬉しかったです。

そして何より、終了後の爽快感が本当に格別で、ぜひこの感覚を多くの方に味わってほしいと思います。来年は卒業するため参加できないのが名残惜しいですが、今年もいい思い出ができて、参加して本当によかったと思いました。